

News Release

BCを「わがコト化」として学び、研究を行う場として BC 研究センターを設立しました

東急ファシリティサービス株式会社（取締役社長 瀧名 節）は、2018年7月1日、災害発生時に対する備えだけでなく、発生後の対応についてより具体化し、且つ訓練等を通じて実践力を身に付けるため、BCを「わがコト化」し、如何なる状況下でも会社を生き残らせ、また持続的に成長させる考え方や手法であるBCを学び、各社で実践するための研究を行う場として、BC 研究センターを設立しました。

東急グループの営業拠点を下支えする当社が、沿線にお住まいのみなさまの「生活インフラ」を大規模災害発生時において、可及的速やかに営業可能な状態に復旧させ、営業を継続させる事であり、これは、当社事業と地域社会を守ることに繋がります。そのために、自社のBC推進だけでなく、ビルオーナーやテナント企業などお客さまへのBC提案や、東急グループ各社や同業他社と共にBC力を高め、連携を強化していくことが重要であると考えています。

なお、BC 研究センターの活動内容としては、3つの柱を予定しています。

- BC 人材育成講座
- BC 力向上に向けたテーマ別 BC 研究会
- BC 関連情報のデータベース

BC 人材育成講座については2018年7月26日に開講予定、またBC 研究会については2018年12月に災害食研究会を発足予定です。

当社は、自社はもちろんのこと、東急グループをはじめとしたBC力向上に向け、積極的に活動してまいります。

【本件に関するお問い合わせ】

東急ファシリティサービス株式会社 ビルマジメント事業部 BC 研究センター（担当：菅原）

TEL：03-6372-0112 FAX：03-6372-0145